

～ 災害とたたかう災害対策車輛 ～ 豪雨における災害復旧作業

排水ポンプ車による緊急排水

2004年10月、台風23号が兵庫県北部と京都府北部にもたらした豪雨災害に対して、近畿、中国、北陸などから集結した災害対策車輛が、各地で災害復旧支援にあたりました。

円山川の堤防決壊で水害にみまわれた豊岡市では、排水ポンプ車、照明車や対策本部車などの多数の災害対策車輛が緊急排水作業にあたりました。

排水ポンプ車は、用途によって、規格・性能がさまざまですが、最大24台が集結して、その能力を発揮した結果、260万 m^3 の緊急排水を行い、水害の早期終息に努力しました。

排水ポンプ車の活動状況



総排水量
260万 m^3
(京セラドーム2杯分)



排水ポンプ車
吐出量 30 m^3 /min × 2台
全揚程 8m

